



依田窪病院だより

秋

2024
第81号



令和5年度病院決算報告	2
当院の脊椎内視鏡手術の過去と未来について	3
地域医療連携だより	4
【医師の働き方改革～内科チーム制の導入～】	
第33回依田窪病院祭を開催しました	5
マイナンバーカード（マイナ保険証）について	5
インフルエンザ・コロナワクチン予防接種のご案内	6
職員募集のご案内	7
【看護師募集、看護補助者募集】	
栄養科からのレシピ紹介	7
【さつま芋とりんごの甘煮】	
外来診療担当医表【2024年11月】	8

病院祭消防車展示

令和5年度 病院決算報告

病院事業収益は33億285万円(対前年度比3億4,221万円減)で、病院事業費用は34億1,720万円(対前年度比1億3,287万円増)でした。その結果、1億1,434万円の経常損失となり、そこから特別損失を除いた純損失は1億1,636万円となりました。令和2年度から4年度までは、黒字決算が続きましたが、令和5年度は赤字決算となりました。

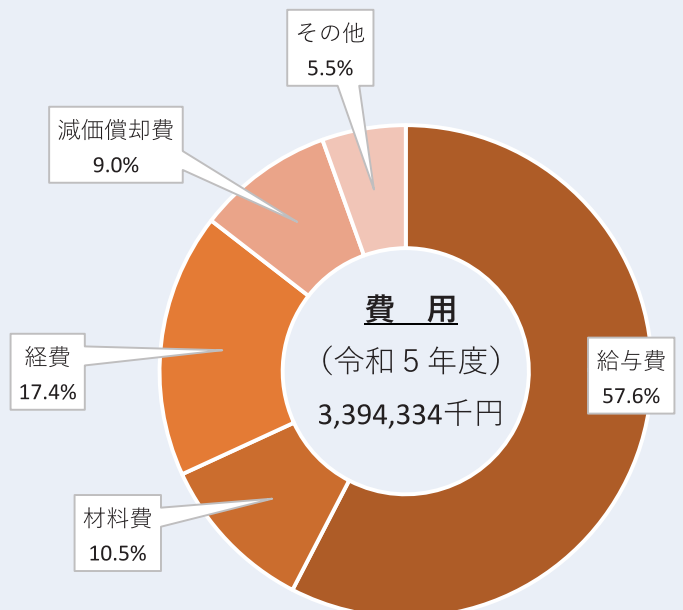
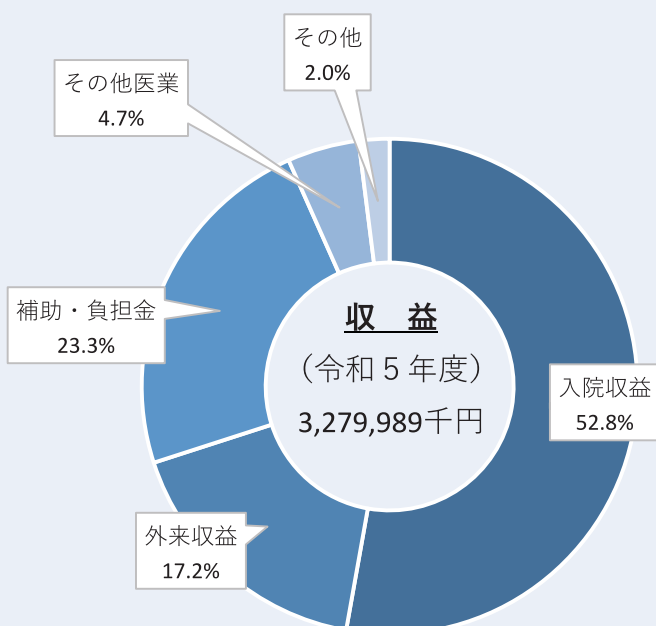
これは、新型コロナウイルス感染症病床確保による補助金が大幅に減額となったこと、給与費や減価償却費等の費用が増加したこと等によるものでありますが、常勤医師の確保による診療体制の強化等によって、入院収益は増加し、医業収益も前年度より増加しました。患者を受入れる体制の充実により、救急患者に対する対応では、救急車による患者収容数は860件(対前年度比237件増)で、時間外に診察を受けた外来患者数は1,040人(対前年度比60人増)で、増加傾向にあります。

地域の安全・安心を守る病院として、また上小医療圏の一翼を担う病院としての責務を果たすため、今後も持続可能な病院運営に励んでまいりますので、引続き皆さまの御理解と御支援をお願いいたします。

◆ 収益的収支の状況

(単位：円)

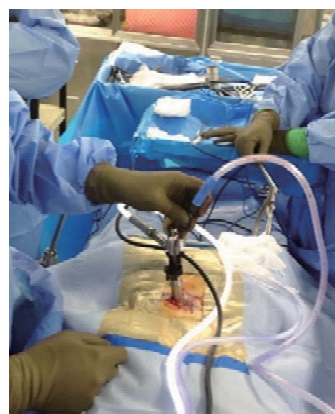
区 分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	比較増減
病院事業収益	2,589,910,778	3,012,255,851	3,060,827,419	3,645,060,106	3,302,851,173	△342,208,933
医業収益	2,179,105,960	2,344,927,005	2,354,812,925	2,505,163,038	2,538,863,969	33,700,931
医業外収益	381,514,805	639,646,845	680,727,524	1,115,797,232	741,125,510	△374,671,722
和田診療所収益	29,290,013	27,682,001	25,286,970	24,099,836	22,861,694	△1,238,142
病院事業費用	2,727,891,626	2,903,098,389	2,972,294,082	3,284,326,796	3,417,195,980	132,869,184
医業費用	2,573,793,427	2,729,376,759	2,799,606,559	3,077,046,468	3,212,716,614	135,670,146
医業外費用	124,808,186	146,039,629	147,400,553	183,180,492	181,617,672	△1,562,820
和田診療所費用	29,290,013	27,682,001	25,286,970	24,099,836	22,861,694	△1,238,142
経常損益	△137,980,848	109,157,462	88,533,337	360,733,310	△114,344,807	△475,078,117
特別利益	0	0	0	0	0	0
特別損失	7,021,170	6,907,194	10,748,054	31,071,006	2,016,903	△29,054,103
純損益	△145,002,018	102,250,268	77,785,283	329,662,304	△116,361,710	△446,024,014



当院の脊椎内視鏡手術の過去と未来について

依田窪病院脊椎センター長 滝沢 崇

依田窪病院では現在、オープン法とMED法で脊椎外科手術を行っております。MED法とは、脊椎内視鏡手術のMicro Endoscopic Decompression法の略で、直径16-18mmのチューブを術野に入れてその中にライトと小型カメラを入れてテレビモニターに投影し、手術を行う方法の事です。当院では1998年より県内でいち早くMED法を導入し、毎年50件程度の脊椎内視鏡手術をMED法により行っております。従来から行われているオープン法と異なり、創部の傷は2cm弱と小さく治りも早いことが最大のメリットであり、術後1週間程度で退院が見込めます。すべての脊椎外科手術でMED法が適応とはなりません、当院では1カ所の限定された神経圧迫や狭窄がある場合を、MED法の適応と考えております。複数カ所の神経圧迫や狭窄がある場合は除圧範囲を広くするメリットがあることからオープン法を選択することが多いです。特に、長野県内の患者さんは、手術をせずに内服やブロック注射などの保存療法で長期間治療されて、結果的に複数カ所の狭窄が起きてしまう方も多い傾向があります。このため、当院の手術の割合としては、オープン法が7-8割、MED法が2-3割の比率となっており、MED法の比率は決して高くはありませんが、体に負担の少ないMED法の需要は多いと思います。症状が進む前に、負担の少ないMED法の適応となるか、一度当院を受診いただければと思います。



このMED法を行える脊椎外科医師は全国でも限定的であり、特に日本整形外科学会監修の脊椎内視鏡技術認定医という資格がありますが、これは日本でも150名足らずであるほどの狭き門となっております。しかしながら、当院ではこの資格を有している医師が常勤1名、非常勤2名と複数出入りしており全国的に見ても脊椎内視鏡手術に対する体制ができていく施設であると思います。この、非常勤2名のうち1名は、東京都品川区にある稲波脊椎・関節病院副院長の湯澤洋平先生で、非常に経験が豊富な先生であり、当院でのMED法の適応拡大について一緒に検討していく予定です。これまで行ってきたMED法の適応拡大を行い、より多くの患者さんに安全で負担の少ない手術を提供したいと考えています。

最後に、近年は脊椎内視鏡手術法も進化してきて、より小さい傷で行えるようになってきました。MED法からFESS法という方法に進化を遂げてきています。FESS法は、Full-Endoscopic Spine Surgeryの略で、外径6~7mmの微小内視鏡を挿入して行う手術で、傷の大きさがMED法よりも更に小さく、身体への負担が更に少ないのが特徴です。MED法では傷の大きさが18~20mm、入院期間が約7日間だったのに対し、FESSでは傷は約7mm、更に早期退院が可能となります。このFESS法は全国でも実施できる施設はまだ少ない状況ですが、FESS法の手術で有名な徳島大学に国内留学をしている牧山文亮先生が2025年4月から当院に就職するため、私と牧山先生を中心として当科でFESS法の導入を進めていこうと考えております。

FESS法の具体的な紹介は次回以降の広報で行いたいと思いますので、続報をお待ちいただければ幸いです。

今後とも依田窪病院脊椎センターを何卒よろしくお願いいたします。



FESS法、MED法とオープン法での筋肉剥離

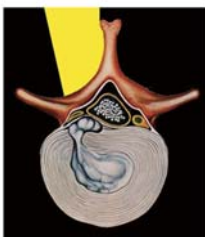
FESS法



MED法



オープン法



侵襲：FESS法<MED法<オープン法



湯澤洋平 医師



牧山文亮 医師



患者サポートセンター 地域医療連携だより



医師の働き方改革 ～内科チーム制の導入～

医師の働き方改革と、当院の対応

令和6年4月から医師の働き方改革が始まり、時間外労働時間の上限規制が適用されます。現在の医療は医師の長時間労働によって支えられていますが、医療従事者には大きな負担となっています。

これからも医療従事者が活躍し続けるためには、働きやすい環境を作っていくことが必要です。そのためにも、医療機関への不要不急の受診は控えるようにしましょう。

当院では、医師の働き方改革への対応として、診療チーム制の導入を行いました。

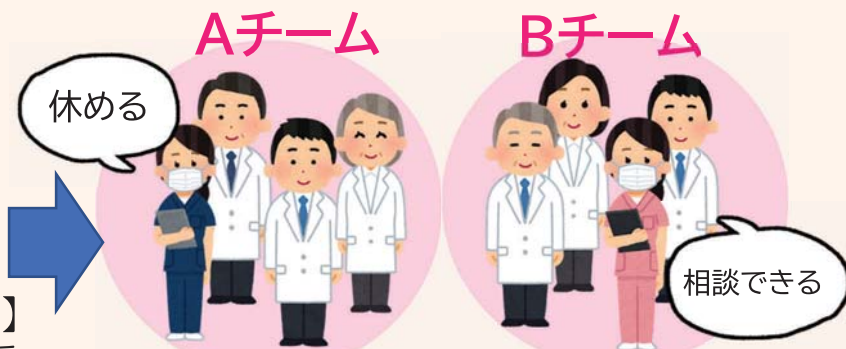
～ひとり体制から“分担”と“協力”へ～

責任

休めない…
相談したい…



【主治医ひとり体制】
昼夜問わず、患者さんを受け持ち、責任を背負う



【診療チーム制／複数主治医体制】
複数の医師がチームを組んで、患者さんを受け持ち、交代で診療を行い、責任を担う



いつもの先生でなくても大丈夫??

大丈夫です！内科医師は、チーム合同で1日2回以上、情報共有をはかり、診療にあたっています。多くの医師のチェックが入るので、より安全な医療提供体制が実現されています。

住民の皆様をお願いしたいこと ～上手な医療のかかり方を心がけましょう～

現在、上小地域の高度・専門医療を支えている信州上田医療センターに軽症の患者さんが集中することで業務が多忙となっており、待ち時間が長くなることや、医療従事者に過度な負担が生じることで、本来の病院の役割が発揮できない懸念が指摘されています。

上小地域の医療機関の役割分担と連携体制を理解いただき、自身が病気になったときは、まずはかかりつけ医を受診し、必要に応じて紹介状を書いてもらい、当院を含めた地域型病院や広域型病院を受診する等、上手な医療のかかり方を心がけましょう。

第33回依田窪病院祭を開催しました

9月21日(土)、心配された雨も降ることなく、病院祭を開催することが出来ました。メインイベントのパネルディスカッションでは、「上小地域の医療について」と題し、医療機関の役割分担と連携、住民の方への役割分担を踏まえた転院への理解といった医療提供体制の変化について、信州上田医療センター副院長の横山隆秀先生、長野県医療政策課課長の久保田敏広様、城下病院長、来場の方とともにディスカッションができました。

セイジーズライブでは邦楽あり洋楽あり、オリジナルあり、セイジーズを知っている方、はじめての方、一緒に口ずさんだり、楽しい時間でした。

また例年お越し頂いているながと不動太鼓さん、依田窪南部中学校吹奏楽部のみなさんの演奏、長門牧場さん、森田屋さん、山の子学園さんの販売、消防車の展示、職員による各種イベントなど盛りだくさんでした。

はじめてのキッチンカーも大盛況でした。



マイナンバーカード（マイナ保険証）について

当院はオンライン資格確認を行う体制を有しており、医療情報・システム基盤整備体制充実加算の算定医療機関です。診療情報を取得・活用することにより、質の高い医療の提供に努めています。

正確な情報を取得・活用するため、マイナンバーカードの利用にご協力をお願い致します。

マイナンバーカードをお持ちの方は、受付窓口を設置しているカードリーダーを利用することで、保険の資格確認がスムーズに出来ます。

オンライン資格確認専用カードリーダー設置場所

当院では、マイナンバーカードによる資格確認を行うための専用カードリーダーを以下の窓口に設置しております。

- ・ 外来、入院受付窓口 : 3台
- ・ 健康管理センター受付窓口 : 1台
- ・ 和田診療所 : 1台

操作手順がわからないなど、お困りの方はお近くの職員までお問い合わせください。

ぜひ、一度使ってみませんか？ マイナンバーカードの保険証利用

マイナンバーカードの保険証利用には
さまざまなメリットがあります！



Point!

薬剤情報等の提供に同意をすると、
データに基づく適切な医療が受けられる！
さらに…健康保険証で受診した場合と比べて、
初診時等の窓口負担が低くなる！

Point!

限度額適用認定証等がなくても、
**手続きなしで高額療養費の限度額を超える
支払いが免除！**

詳しくは厚生労働省Webサイトでご確認ください。

詳しくは **マイナンバーカード 保険証利用**

厚生労働省

日本医師会



△ご注意ください！ (令和6年7月時点)

今年12月2日から
現行の保険証は
発行されなくなります
※12月2日時点で有効な保険証は最大1年間有効です

医療機関等を受診の際は
マイナンバーカード
をご利用ください

1 受付

マイナンバーカードを
カードリーダーで
読み取ってください。

2 本人確認

顔写真または
4ケタの暗証番号を入力してください。

3 同意の確認

診療室での診察・処置・検査・検査情報の
利用について確認してください。

4 受付完了

お預けするまでお待ちください。

カードを忘れずに！

予防接種のご予約はお早めに！

定期接種対象者は、各市町村の案内をご確認いただき、
期限までに接種を受けて下さい。

インフルエンザワクチン予防接種

平 日 予約なしで接種できます

内科、整形外科を定期受診されている方は、受診の際、医師にご相談下さい

土曜日 予約が必要です

(日程) 11月16日(土) 9:00～12:00

※小児インフルエンザ予防接種は予約制となります(金曜日15:00～)

新型コロナワクチン予防接種

すべての日程で、予約が必要です

(日程)	11月	5日火曜日	15:00～16:00
	11月	7日木曜日	15:00～16:00
	11月	19日火曜日	15:00～16:00
	11月	21日木曜日	15:00～16:00

インフルエンザワクチンとの同時接種可能です
予約の際にお申し出ください

※小児の新型コロナワクチン予防接種は実施しません

お問い合わせ 平日 15:00～16:00

電話 0268-68-2036

職員募集のご案内

看護師募集内容（随時募集）

〈募集形態〉

◆正職員 【月給制】

- ・資格免許を有する方または入職までに免許を取得する見込みの方
- ・認定看護師・専門看護師・保健師の資格をお持ちの方
- ※認定看護師・専門看護師資格、看護経験などを考慮し厚遇いたします。

◆会計年度任用職員 【時給制：1,236円～1,542円】

- ・看護師免許をお持ちの方

《勤務形態》

8：30～17：00の間の 4 時間以上 週 5 日程度（お気軽にご相談ください）



看護師募集の詳細ページはこちら

看護補助者（介護業務or事務業務）募集内容（随時募集）

〈募集形態〉

◆会計年度任用職員 【時給制：1,017円～1,231円】

- ①介護業務 看護師補助、患者さんの介助 等
- ②事務業務 ナースステーションでの事務作業、電話交換 等

《勤務形態》

- ① 8：30～17：00の間の 4 時間以上 週 5 日程度（お気軽にご相談ください）
- ② 8：30～17：00 7.5 時間勤務 週 5 日程度



看護補助者募集の詳細ページはこちら

〈待遇〉★院内保育所完備 ★各種保険完備 ★通勤手当等支給 ★賞与年 2 回 ★昇給あり ★職員食堂完備etc...

※会計年度任用職員の契約更新は 1 年毎に行い、契約更新は労働者の契約期間満了時の業務量、従事している業務の進捗状況、有期契約従業員の能力、業務成績、勤務態度、施設の経営状況等を加味し決定します。

私たちと一緒に働きませんか、皆様のご応募をお待ちしています。

国保依田窪病院 総務課 担当:中村 TEL:0268-68-0036

栄養科から 秋のレシピ紹介



秋の味覚のさつまいも
とりんごを使った料理です。
お好みでシナモンを
ふっってお召し上がり
ください。

さつまいもとりんごの甘煮（4人分）

材 料

さつまいも	中1/3本
りんご	1/2個
砂糖	大さじ3
はちみつ	大さじ1/2
レモン汁	小さじ1

作り方

- ① さつまいもはよく洗い、厚さ1cm弱のいちょう切りにする
 - ② りんごは皮をむき芯を取って1/8等分にし、1cm弱のいちょう切りにする
 - ③ さつまいも、りんごを鍋に入れ、かぶる程度の水（分量外）を入れる
 - ④ 砂糖、はちみつ、レモン汁を入れ、やわらかくなるまで煮る
- ※味見をして調味料は調整してください

2024年11月 国保依田窪病院 外来診療担当医表

内科 / 受付時間(午前) 8:30~11:30 (午後) 14:00~16:00

		月	火	水	木	金
午前	初診 再診予約	二村	後藤	信大	城下	後藤
		安齋	中村	田畑	後藤	中村
		木村 (信州上田医療センター)	二村	安齋	中村	安齋
	予約のみ		須山 蓼田 (諏訪中央病院)	白川	須山	
午後	初診 再診予約	倉澤	倉澤	二村	倉澤	後藤
		田畑	二村	安齋	中村	田畑
		安齋				中村
	予約のみ	二村	後藤		白川	倉澤

外科 / 受付時間 8:30~11:30

		月	火	水	木	金
午前	初診 再診予約	小澤	石橋	小澤	小澤	小澤

整形外科 / 受付時間 8:30~11:00

		月	火	水	木	金
午前	初診 再診予約	古作	泉水	野口	古作	泉水
		滝沢	中西	信大	※交代制(泉水・中西)	塩澤
		中西	塩澤	※由井 (予約優先)	信大	信大
	予約のみ	泉水	古作 信大 (関節)	古作	三澤 滝沢 野口	※由井 (予約優先) 三澤 滝沢 (脊椎紹介予約) 中西
午後	予約のみ	滝沢				

小児科 / 受付時間 8:30~11:30 (木曜日 9:00~10:00は予防接種のみ)

	月	火	水	木	金
初診・再診予約		二村		信大 ※9:00-10:00 予防接種のみ ※	

専門外来

		月	火	水	木	金
午前	眼科 ※受付時間にご留意ください	受付 8:30-11:00 信大	受付 8:30-11:30 信大	第1週 第3週 第5週 受付 8:30-10:00 信大 第2週 第4週 受付 8:30-11:00 信大	受付 8:30-11:30 信大	受付 8:30-11:30 信大
	皮膚科 受付 8:30~11:00			信大		
	泌尿器科 受付 8:30~11:30	信大	佐久医療センター (26日)※予約制※	信大		
午後	耳鼻咽喉科 受付 14:00-16:00	信大				
	肝臓外来 受付 14:00-16:00				城下	
	脳外科 受付 13:30-14:30					信大(8日)
	呼吸器科			信大		
	心臓血管外科			豊田 (佐久医療センター)		
	神経内科	信大				信大
	禁煙外来	*田畑	*倉澤		*倉澤	*田畑

*田畑医師、倉澤医師は、内科外来を担当する時間帯もあります。禁煙外来の受診は、ご予約をお願いします。
お電話でのご予約は、平日14:00-16:00の時間帯に、0268-68-2036(代表)までご連絡ください。

担当医の変更等がある場合は、院内に掲示する他、ホームページでご案内します。

(休診情報はこちらから)



長和町・上田市組合立
国保 依田窪病院

〒386-0603 長野県小県郡長和町古町2857
TEL.0268-68-2036 FAX.0268-68-4034
URL <https://www.yodakubo-hp.jp/>
発行人/城下智 編集/国保依田窪病院広報編集委員会

